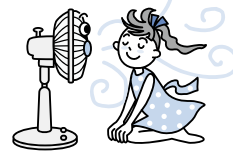


むらの 話題



地域の話題をお待ちしています
(広報係 ☎ 885-0340 内線205)

文化協会「春の発表会」開催！



ステージの部



展示の部

5月23日・24日の2日間、村中央公民館において、文化協会菅原貞季会長主催による「第32回美浦村文化協会春の発表会」が盛大に開催されました。

当日、館内には写真や油絵、書道、絵手紙、お花盆栽、俚謡、俳句、陶芸等の作品が展示され、人々の目を楽しませていました。

また、舞台発表にはたくさんの方が訪れ、大ホールでは熱気で満ち溢れるなご民謡や詩吟、カラオケ、バレエ、フラダンス、舞踊、社交ダンス、和太鼓等が披露され、大きな拍手が送られていました。

各クラブの日頃の熱心な活動が、作品や発表から伝わってくる発表会でした。

畠山照子氏に旭日双光章



元村議会議員の畠山照子氏（千葉県在住）が、平成27年春の叙勲で旭日双光章を受章されました。

畠山さんは、昭和54年8月の村議会議員選挙で初当選以来、同年9月から連続8期32年間の長きにわたり職務に精励し、お年寄りや子どもたち等、弱い立場の方たちの側に立った熱心かつ責任ある議会活動を通して、同僚議員とともに村民本位の村政を目指し、誰もが安心して住み続けられるおらづくりにご尽力されました。

このたびの受章、おめでとうございます。

長澤喜之氏に瑞宝単光章



平成27年春の叙勲にて、長澤喜之氏（大山東部）が瑞宝単光章を受章されました。

長澤さんは、昭和50年から平成22年までの35年間で、統計調査員として国勢調査や農林業センサス等幅広い分野の統計調査に従事され、その功績が評価されたものです。

長澤さんは5月13日に東京プリンスホテルで行われた勲章伝達式に出席され、皇居において天皇陛下に拝謁し、ねぎらいのお言葉を賜りました。

長澤さん、受章おめでとうございます。

新消防団長に 下村幹男氏



4月1日付で、下村幹男氏（本橋）に新消防団長の辞令が交付されました。

下村団長は、昭和55年に消防団に入団。平成11年4月から16年間副団長を務められており、前団長の勇退に伴い、このたび新たに団長に選任されました。

団長就任にあたり、「前任の武田団長をはじめ、多くの消防団員が守り続けてきた村の安心安全を引き続き継続できるように、団員を統率し、体制強化を図りたい」と決意を述べられました。

また、約4年間団長として村の消防・防災にご活躍くださった武田芳雄氏は、3月末をもって退任されました。村の安心安全にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。



第33回地区対抗 混合バレーボール大会

6/10～13 農林漁業者トレーニングセンター

優勝 下舟子
準優勝 土屋
第3位 大谷

最優秀選手 藤原 忍さん(下舟子)
優秀選手 矢部 美千代さん(土屋)

第33回美浦村民ゴルフ大会

6月17日、おかだいらゴルフリンクスにおいて、第33回美浦村民ゴルフ大会が開催されました。

今大会には57名の方が参加され、選手の皆さんは日頃鍛えた自慢の腕を競い合いました。

【大会結果】

◇総合の部

優勝 村崎 友春さん(大山)
準優勝 小倉 勝さん(土屋)
第3位 武田 弘行さん(美浦中央病院)

◇女子の部

優勝 高橋 すみ江さん(美浦中央病院)
準優勝 内田 節子さん(美浦中央病院)
第3位 市村 とし子さん

◇ベストグロス賞 渡辺 進さん(土屋)



【村民ゴルフに協賛をいただいた方々】

誠和工業(株)美浦工場、スガノ農機(株)茨城工場、細谷建設工業(株)美浦営業所、井上造園(株)、和宏体育施設(株)、(有)テニスショップトップ、(有)森利スポーツ、(株)こわたり、さくら自動車(株)、松浦建設(株)、共進測量設計(株)、中央商事(株)、(株)アサヒビジネス、(株)水戸京成百貨店、美浦ゴルフ練習場、(株)ユニフード、美浦ゴルフ倶楽部、トーヤク(株)美浦工場、(有)ホースシューイング志賀、居酒屋済州

《順不同・敬称略》

ふれあいハイキング開催



6月13日、村教育委員会主催のふれあいハイキングが開催され、当日参加された37名の皆さんは、栃木県真岡市にある「井頭公園」と、その園内にある「花ちょう遊館」を訪れました。

当日は天候に恵まれ、園内にあるバラ園をはじめ豊かな自然を満喫されていました。

地区対抗ソフトボール大会

5/31 光と風の丘公園



優勝 土屋
準優勝 下舟子
第3位 信太

※8地区参加、予選は4チームリーグ戦。

人権擁護委員再任

このたび、内田光子さん(大谷)が人権擁護委員に再任されました。

人権擁護委員は、特設人権相談所等で家庭内の問題・いじめ・近隣関係等の人権に関わる相談を受けたり、人権の考えを広める活動等を行っています。内田さんは、任期中の石橋威雄さん(大山)、坂本実さん(上舟子)とともに、引き続き3年間ご活躍いただきます。よろしくお願いします。



美浦村村制施行60周年記念式典が行われました

5月24日、村中央公民館にて美浦村村制施行60周年記念式典が開催され、多くの村民の皆さんや来賓の方々が出席されました。

式典は、昭和30年の美浦村誕生からこれまでの歩みを振り返る映像の上映から始まり、村長や来賓のあいさつでは村の未来への展望等が語られました。また、歴代の村長・村議会議員のうち、現職の村長や村議会議員でない方8名が式典に招待され、村政に多大な貢献をされた功労者として、村から表彰されました。

式典後には祝賀アトラクションが行われ、テレビ等でもご活躍の漫才コンビすず風にゃん子・金魚さん、美浦村出身で落語家の金原亭馬の助さん、そして美浦村出身で世界的クラシックギター奏者の木村大さんが会場を大いに盛り上げ、60年の記念にふさわしい記憶に残る式典となりました。



村章発案者 村崎睦男さん(大山)

《功労者表彰》※就任順

◎村長として貢献された方

市川 紀行氏・上野 武雄氏

◎村議会議員として貢献された方

大谷 昭氏・飯田 和夫氏・

平野 勝男氏・根本 正氏・

坂部 実氏・武田 貞巳氏



【後列左から】

平野氏、根本氏、坂部氏、武田氏

【前列左から】

上野氏、市川氏、大谷氏、飯田氏



すず風にゃん子・金魚さん



金原亭馬の助さん



木村大さん

みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 折句「え・つ・こ」病句禁

笑顔絶やさず尽くした母の屈む背中に見る苦勞
縁を結んで連れ添い歩む心ひとつの夫婦道

襟裳岬の突き刺す風に恋の傷口痛む旅
縁結んだ連れ添う夫と越えた年月走馬灯

笑顔忘れず辛さに耐えて子ゆえ生き抜く母子家庭
映画観たあと月夜の散歩恋しあなたにそと寄る

遠慮しながら繋いだ手と手恋の予感の初デート
笑みを絶やさず尽きない愛を子等に捧げた恋し母

縁は異なものつくばの山で恋のお守り神だのみ
笑みを絶やさず繋いだ月日この手互いの道標

笑顔第一連れ添う夫の心と和ます夕の膳
えくぼかわい罪ない笑顔子供地球の宝物

縁で結ばれ連れ添う二人子等に守られ至福者
笑顔はじめてつながる五輪こんな平和を守りたい

笑顔いっぱい連なり通う声も元気に新学期
絵添え手紙を月々書いて子等に近況知らず母

以心伝心つたわる心言葉出さねど深む愛
円座賑わいつかんだ絆子らの将来担うため

笑顔忘れてつらい日多く子等に会いたい早く来い
六月の俳句(題 当季雑詠)

吹く風も返る餅もみどり色
ほうたるはたましひの色水匂ふ

ハ一モ二力吹く音の重き梅雨じめり
藤の花雑木林に凜と咲く

初鯉の幟で招く回転寿司
軽妙な口笛奏者聖五月

夏足袋の眩しく揃ふお茶の席
運不運言へばきりなし夕端居

知る人の減りし里かな桐の花
空つぽの鳥籠さやぐ桐の花

山里の朝露深き散歩道

飯塚筑風 本橋清湖 山崎笑子 上野八千代 篠原美千代 木村幸子 田島草実 長谷川悦子 石戸律華 小池きよし 塚本夏雲 関根ヒデ子 小蘭江久美 沼寄朋香 高橋一步 伊藤葉子 下村松陽 門脇悠美 渡辺希代 (五十音順) 青野安佐子 石毛恵美子 伊藤八千帆 木澤はしめ 高柳幸子 田島早苗 中島輝子 松葉よしゐ 松本秀子 宮崎きみ枝 矢原はつひ



おめでとう 美浦所属馬 G I 制覇！

「第82回東京優駿(日本ダービー)」 ドウラメンテ号

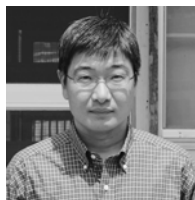


5月31日、東京競馬場(2400m芝コース)にて行われた第82回東京優駿(日本ダービー)において、美浦トレーニング・センター堀宣行厩舎所属のドウラメンテ号が優勝しました。

前走の皐月賞で優勝したドウラメンテ号は、今回堂々1番人気となつての登場となりました。きれいにスタートを決めたドウラメンテ号は、馬群の中ほどからやや前に位置し、最終コーナーから徐々に先行馬との距離を詰めると、直線に入って一気に加速。直線半ばで先頭に躍り出ると、追いつがるライバル達を振り切ってゴール。見事に優勝しました。

担当の橋本調教助手は、「前走後は普段どおりのことをしていました。当日の出走前はピリピリしたところがありましたが、許容範囲内という感じでした。レース終盤で最後の直線に入ったときは、なんとか頑張ってくれと…。勝ったときはとてもうれしかった。大勢の方々からおめでとうと言っていたいて、とてもありがたかったです。」と語ってくれました。

素晴らしい走りでクラシック二冠を達成したドウラメンテ号の今後の活躍が楽しみです。



堀 宣行 調教師



橋本 篤典 調教助手



「第65回安田記念」

モーリス号

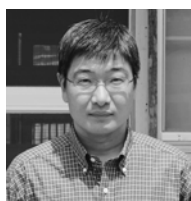
6月7日、東京競馬場(1600m芝コース)で行われた第65回安田記念において、美浦トレーニング・センター堀宣行厩舎所属のモーリス号が優勝しました。

この大舞台まで3連勝で勝ち上がってきたモーリス号は、1番人気に推されての出走となりました。

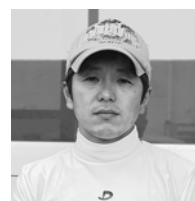
好スタートを決めたモーリス号は、前から3番手の位置に付けて馬群を先行。そのまま最終コーナーを回って直線に入ると、スパートをかけて先行馬に迫り、直線半ばで先頭に立つ展開。最後は、必死に追いつけてくるライバル達に抜かせずゴールを駆け抜け見事に優勝、4連勝でG Iを初制覇しました。

担当の宗像調教助手は、「うるさい感じはしない馬ですが、背中が痛みやすいところがあるので、普段から注意しています。レースには、普段とそれほど変わりなく挑めました。ゴールした映像を見ていましたが、結果の表示を待つことなく勝ったと確信できました。よしっという感じで、4連勝なんてめったにできないすごいことです。」と語ってくれました。

強さを証明し、新旧並び立つマイル戦線のトップに立ったモーリス号のさらなる飛躍が期待されます。



堀 宣行 調教師



宗像 徹 調教助手